

## 令和7年度 旧安田楠雄邸庭園スタディーツアーを実施しました

1. 日 時: 令和7年6月29日(日) 10:00 ~ 13:00
2. 内 容: (1) 本協会の事業紹介とスタディーツアーの実施目的  
(2) 日本ナショナルトラストによる文化財保存・活用について(説明)  
(3) 旧安田楠雄邸庭園の歴史と保存の取り組みについて(説明)  
(4) 施設見学  
(5) ボランティア体験  
(6) 懇談会(懇談テーマ:自身が好きな自国の文化財とその保存と活用について)  
(7) 蓄音機での音楽鑑賞
3. 会 場: 旧安田楠雄邸庭園(文京区千駄木)
4. 参 加 者: 外国人留学生 20 名(中国 3 名、アイルランド、アメリカ、イタリア、ベトナム、メキシコ 各 2 名  
エクアドル、ザンビア、スペイン、パキスタン、ポーランド、マレーシア、モンゴル 各 1 名)
5. 実施状況:

本事業は、日本の文化遺産や自然遺産について、その歴史や保存の取組について知識を深める機会を外国人留学生に提供することを目的とし、昨年度に引き続き、公益財団法人日本ナショナルトラスト(以下、JNT)の協力を得て、同団体保有の旧安田楠雄邸庭園でのボランティア活動と見学を実施しました。旧安田楠雄邸庭園は大正時代に造営されたもので、近代和風住宅を含めた庭園が東京都指定名勝となっています。

はじめに、本協会より本協会の事業紹介とスタディーツアーの実施目的について説明したのち、JNT より文化財保存・活用の概要と旧安田楠雄邸庭園の歴史と保存の取組についてお話いただきました。参加者は JNT の活動について熱心に聞き入っていました。

次に、2 班に分かれ、ボランティアの方の解説を聞きながらの施設見学を行いました。それぞれの部屋の役割についての解説を熱心に聞きながら見て回りました。

次に、ボランティア体験として、4 班に分かれて、敷居の掃除とイボタ塗、畳の乾拭き、板の間水拭き、庭の清掃を行いました。それぞれの清掃の目的と手順の説明を聞いてから、日本家屋ならではの清掃を体験しました。

次に、「自身が好きな自国の文化財とその保存と活用について」をテーマとした懇談により交流を深めました。英語のグループと日本語のグループの 2 つに分かれ、紙に自身が好きな文化財の名称を書き、それを見せながら各自持参したスマートフォンで写真を見せ合っていました。日本語のグループは、勉強中の日本語で発表するよい機会になったようです。

最後に、応接室の説明を聞いてから、毎年恒例の 100 年前の蓄音機での音楽鑑賞。ハンガリー狂詩曲(フランツ・リスト)(フィラデルフィア管弦楽団)をお聴きいただきました。

昨年からの懇談により、各国の文化財について理解を深めることができ、日本の文化財のみならず、各国の文化財保存と活用についても学びが得られた素晴らしい回となりました。

また、今日初めて会った参加者同士ですが、終了する頃には打ち解けたようで、解散後にはいくつかのグループが庭園を散策しながら交流を深めていました。

### 6.参加者の感想

- ・貴重な文化財を実際に見学し、その歴史的背景を学ぶことができ、大変有意義な体験だった。
- ・日本の伝統的な建築様式や生活様式を学ぶ良い機会だった。穏やかな庭と詳細な部屋見学は、この体験をとっても特別なものにしてくれた。
- ・イベントの参加者たちと出会えたのが良かった。さまざまなバックグラウンド、国、宗教の人たちが参加していることに、本当に驚いた。文化交流とはこういうものだと実感した。

7. 当日の様子



JNTの説明



部屋から見える庭の説明



ボランティア:庭掃除



懇談



集合写真

以上